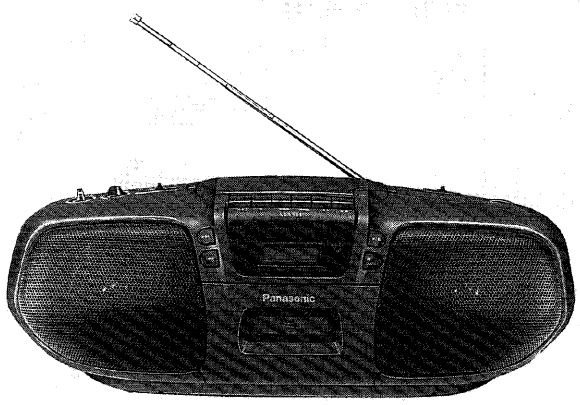
品番 RX-DS13

Panasonic®

ポータブル ステレオCDシステム

取扱説明書

保証書別添付



COMPACT disc DIGITAL AUDIO

このたびはポータブルステレオCDシステムをお買上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

もくじ

準備

必ずお守りください …… 2
電源 …… 2
各部のなまえ …… 3
共通操作 …… 4

演奏

ラジオ放送を聞く …… 5
CDを聞く …… 6
テープを聞く …… 8

録音

CDを録音する …… 9
ラジオ放送を録音する …… 10

参考

CDについて …… 11
テープについて …… 11
保証とアフターサービス …… 12
故障かな!?/別売り品について …… 14
お手入れ …… 15
著作権について …… 15
主な仕様 …… 裏表紙

RQT2895-S

必ずお守りください

準備

電源は、AC（交流）100Vで
電源コードは正しく取り扱ってください。
取り扱いを誤ると危険です。
・プラグを持つ
・ぬれた手でさわらない
・重いものを載せない
・無理に曲げない

加工・改造・異物の挿入はしない
感電や故障の原因になります。特にお子様にはご注意ください。

水・薬品はかからないように
引火、火災や感電のおそれがあります。
また、本機の上に可燃性ガスの入ったヘアースプレーなどを置かないでください。

長期間使用しないときは
思わぬ事故を避けるため、電源コードをコンセントから抜いておいてください。

設置は安定した、風通しのよいところに
キャビネットや部品をいためますので、次のようなところは避けてください。
・湿気の多い所
・倉庫などほこりの多い所
・直射日光の当たる所など、温度が高い所

夏の閉め切った車内に放置しない
100°Cに達することもありますので、キャビネットが変形、変色することがあります。

万一、故障が起きたら
電源コードを抜き、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

乾電池の破裂・液漏れ防止のために

・長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておく。
　本体電源をいつも家庭用コンセントで使用するときは、乾電池を取り出しておく。
・新しい乾電池と使用した乾電池は混用しない。
・違う種類（マンガンとアルカリなど）の乾電池は混用しない。
・＋プラスと－マイナスは正しく入れる。
・火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしない。

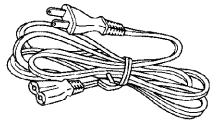
音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

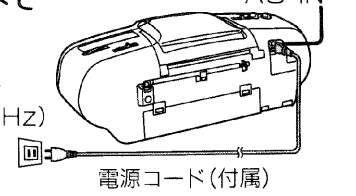
音のエチケット
シンボルマーク

電源

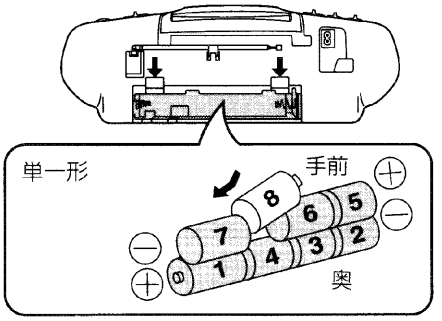
付属品
電源コード(1)



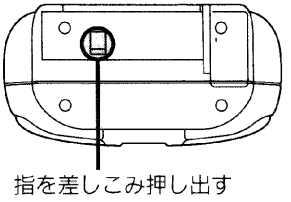
家庭用コンセントで



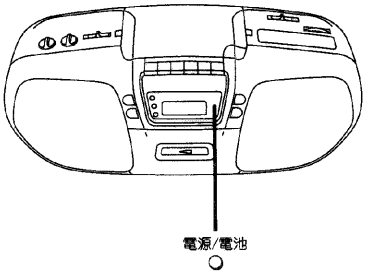
乾電池（別売り）で
電源コードを後面のAC IN～端子から抜き、番号順に入れる。



■乾電池の出しかた

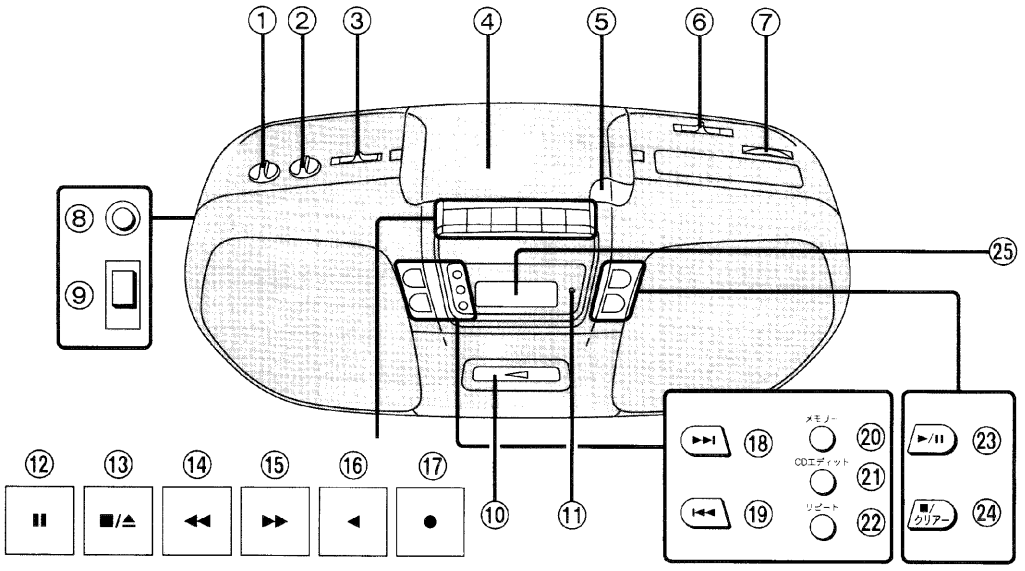


■乾電池の交換時期
下記の場合はすべての電池を交換してください。
・電源「入」時に電源/電池表示が暗い、または消えている。



ご注意
長時間使用しないときは、節電のために、電源コードを抜いておいてください。(電源コードを接続中は電源が切れていても、約2.8Wの電力を消費しています。)

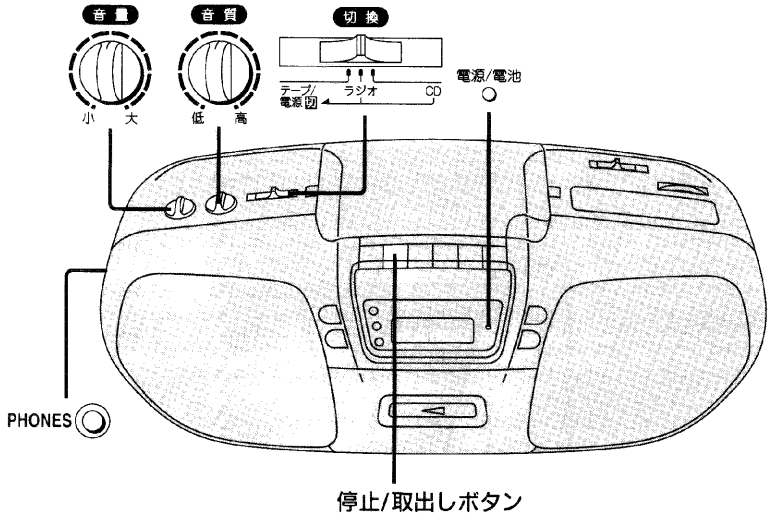
各部のなまえ



番号	なまえ	参照ページ
共通部/ラジオ部		
①	音量調整つまみ	4
②	音質調整つまみ	4
③	動作切換/電源つまみ	4
④	CDふた	6
⑤	▲（CDふた開け）ボタン	6
⑥	バンド切換つまみ	5
⑦	選局つまみ	5
⑧	PHONES（ヘッドホン）端子	4
⑨	BP（ビートプルーフ）切換つまみ	10
⑩	カセットホルダーふた	8
⑪	電源/電池表示	2、4

番号	なまえ	参照ページ
テープレコーダー部		
⑫	❚❚ 一時停止ボタン	8、10
⑬	■/▲ 停止/取出しボタン	8
⑭	◀◀ 早送り/頭出しボタン	8
⑮	▶▶ 巻戻し/くり返しボタン	8
⑯	◀ 再生ボタン	8
⑰	● 録音ボタン	9、10
CD部		
⑱	▶▶❚ （早送り/とびこし）ボタン	6、7
⑲	❚◀◀ （早戻し/とびこし）ボタン	6、7
⑳	メモリー（予約）ボタン	7
㉑	CDエディット（自動CD録音）ボタン	9
㉒	リピート（くり返し）ボタン	6
㉓	▶/❚❚ （演奏/一時停止）ボタン	6
㉔	■/クリアー（停止/予約取り消し）ボタン	6、7
㉕	ディスプレイ部	6

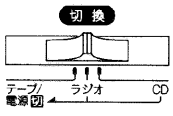
共通操作



電源を入/切する

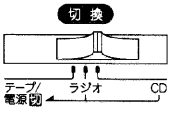
電源が入ると電源/電池表示が点灯します。

■ラジオ放送を聞くには

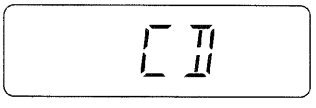


切換つまみを「ラジオ」に合わせる

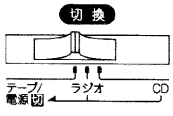
■CDを聞くには



切換つまみを「CD」に合わせる



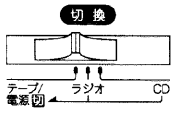
■テープを聞くには



切換つまみを「テープ/電源切」に合わせる

テープの走行中のみ電源が入り、電源/電池表示が点灯します。

電源を切る



切換つまみを「テープ/電源切」に合わせる

テープ使用中のときは、停止/取出しボタンを押します。
電源/電池表示が消えます。

音量を調整する

音量調整つまみで調整する

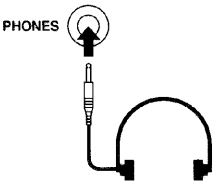
大きくするには：右へ回す
小さくするには：左へ回す

音質を調整する

音質調整つまみで調整する

高音を強調するには：右へ回す
低音を強調するには：左へ回す

ヘッドホン(別売り)で聞く

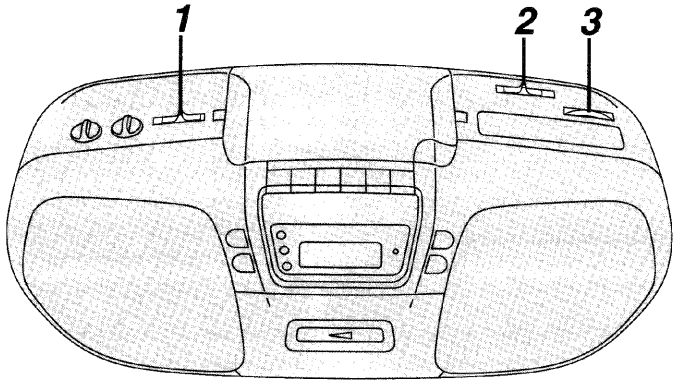


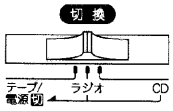
音量を下げてPHONES端子に接続する

プラグタイプ：ステレオミニ
耳を刺激するような大きな音で長時間聞くことは避けてください。

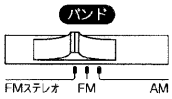
ラジオ放送を聞く

FMはステレオで、AMとテレビ音声(1〜3チャンネル)は
モノラルで楽しめます。



1 

切換つまみを「ラジオ」に合わせる

2 

バンド切換つまみを合わせる

テレビ音声(1〜3チャンネル)を聞くときは、「FM」に合わせます。
ステレオや音声多重放送は受信できません。

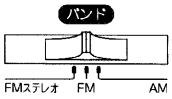
3

選局つまみで選局する

⌒：周波数が上がる
⌒：周波数が下がる

■FMステレオ放送で雑音が多いときは

音声をモノラルにして雑音を少なくします。



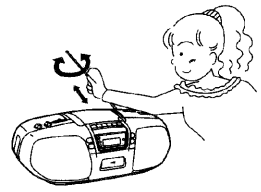
バンド切換つまみを「FM」に合わせる

ステレオ表示が消えます。

アンテナの調整

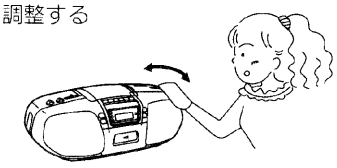
■FM放送受信のとき

ホイップアンテナの長さと向きを調整する



■AM放送受信のとき

本機の向きを調整する



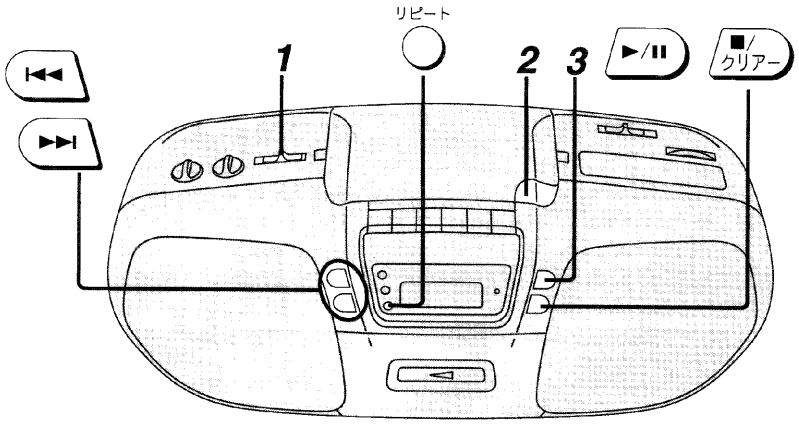
ご注意

地域によってはテレビの2または3チャンネルの音声受信時に、FM放送が混信することがあります。本機のテレビ受信回路はFM回路と兼用しているためです。

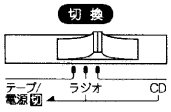
ご参考

乗り物や建物の中では電波が弱まるために放送が聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。

CDを聞く



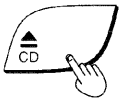
1



切換つまみを「CD」に合わせる

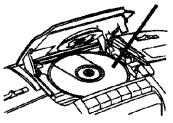
CDが入っていないときは、ディスプレイ部に“NO DISC”を表示します。

2

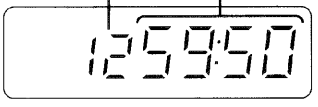


⏏CDボタンを押し、CDを入れてふたを閉じる

文字のある面を上に



CDの総曲数　総演奏時間

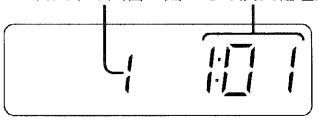


3

►/II ボタンを押し、演奏を始める

1曲目から最後の曲まで演奏し、自動停止します。

演奏中の曲番　曲ごとの演奏経過時間



演奏を止めるには

■/クリアーボタンを押す

一時的に演奏を止めるには

►/II ボタンを押す

演奏経過時間が点滅します。
もう一度演奏するには、►/II ボタンを押す

■曲の頭にとびこす(スキップ)

(後退)　(前進)

演奏中または停止中に

|◄◄ または ►►| ボタンをポンと押す

同じ操作をくり返すと、押した回数だけとびこします。

ご参考

予約演奏中(☞7ページ)は、予約した順番で前後にとびこします。

■早送り、早戻しする(サーチ)

(後退)　(前進)

演奏中に

|◄◄ または ►►| ボタンを押し続ける

好みの位置で手を離します。

ご参考

予約演奏中(☞7ページ)は、演奏中の曲の中だけで動作します。

■くり返し演奏する(リピート)

全曲または予約した曲をくり返し演奏します。

演奏中または停止中に

リピートボタンを押す

[⟲] 表示が点灯します。

解除するには

リピートボタンを押す

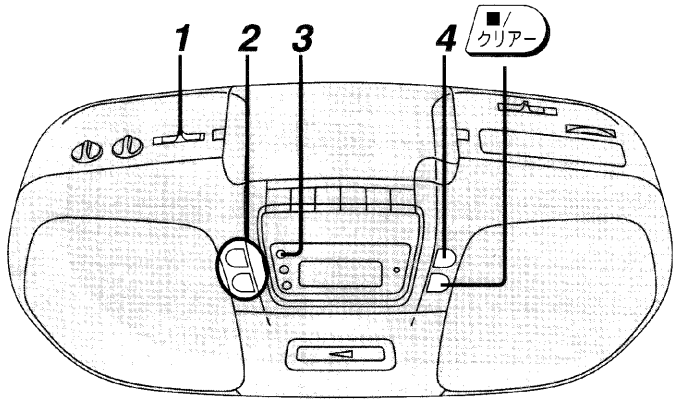
[⟲] 表示が消えます。

1曲だけをくり返し聞くには

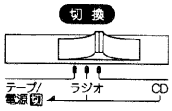
くり返したい曲を予約して(☞7ページ)リピートボタンを押す([⟲] 表示が点灯します。)

好みの曲を選んで聞く（予約演奏）

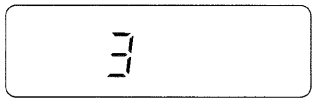
最大16曲まで予約できます。



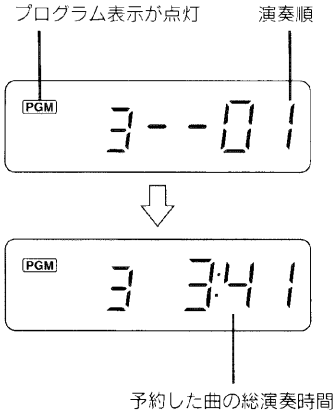
1 切換つまみを「CD」に合わせる



2 ⏮ または ⏭ ボタンを押し、好みの曲番を選ぶ



3 メモリーボタンを押して予約する



続けて予約するには、手順2、3をくり返します。

4 ►/II ボタンを押し、演奏を始める

予約順に演奏し自動停止します。

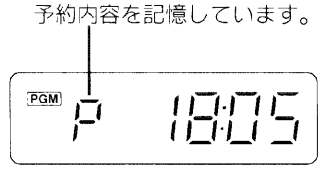
解除するには

停止中に
■/クリアーボタンを押す

- **"−− : −−" と表示されたら**
  予約曲の総演奏時間が100分を超えました。ただし、予約や演奏はできます。
- **"FULL" と表示されたら**
  17曲を予約しようとしています。これ以上予約できません。

ご参考 予約曲のメモリーについて

- 予約した内容は、途中で演奏を停止したり、電源を切っても記憶しています。



予約内容を確認するには

上記の表示が出ているときに ⏭ または ⏮ を押す。
予約した曲番と曲順を表示します。

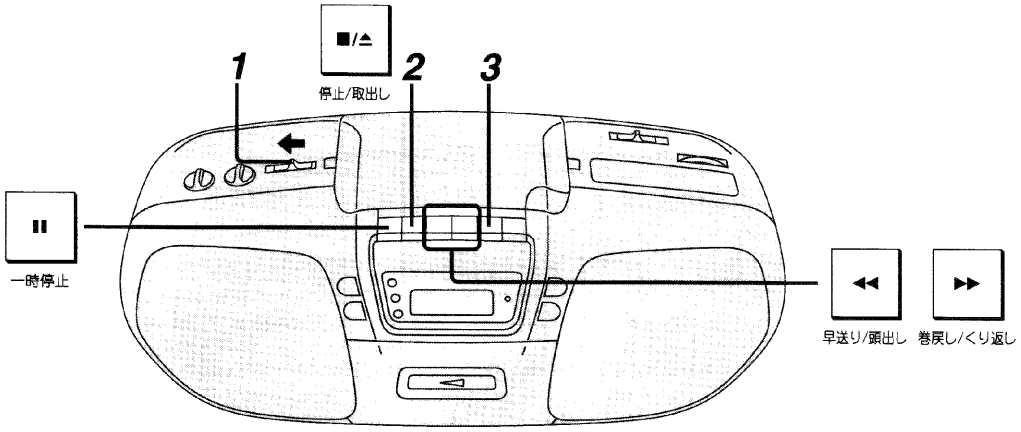
- CDを取り出すと、予約した内容は取り消されます。

ご注意

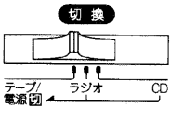
CDをラジオやテレビの近くで演奏すると、ラジオやテレビに雑音が入ることがあります。その時はできるだけはなしてください。

テープを聞く

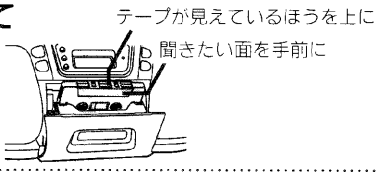
ノーマルテープのみ使用できます。



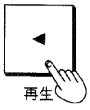
1 切換つまみを「テープ/電源切」に合わせる



2 停止/取出しボタンを押し、テープを入れてカセットふたを閉じる



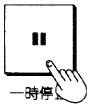
3 再生ボタンを押し、再生を始める



再生を止めるには

停止/取出しボタンを押す

一時的に再生を止めるには



一時停止ボタンを押す

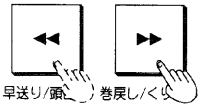
もう一度再生するには、一時停止ボタンを押す

再生できるテープ

Normal/TYPE Ⅰ	○
CrO_2/TYPE Ⅱ	×
METAL/TYPE Ⅳ	×

本機では、クローム、メタルテープを再生しても、その特性を生かすことができません。

早送り、巻戻しするには



停止中に
早送り/頭出しまたは巻戻し/くり返しボタンを押す

聞きたいところをさがすには

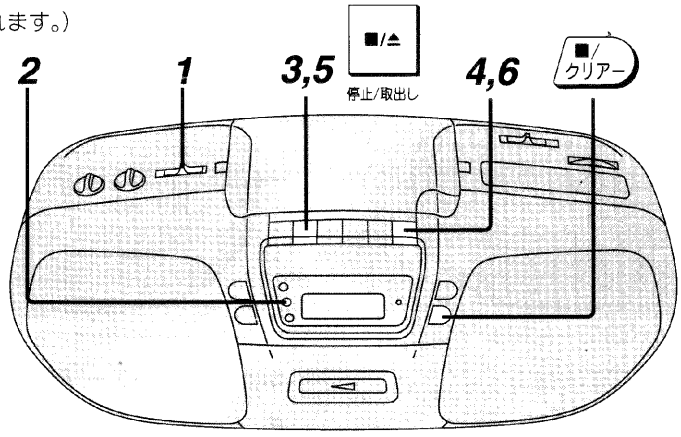
再生中に
早送り/頭出しまたは巻戻し/くり返しボタンを押す
ボタンを押している間はキュルキュルと音がします。
指を離すと再生にもどります。

CDを録音する

ノーマルテープのみ使用できます。

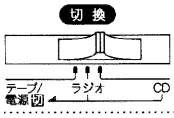
編集機能を使って録音する(CDエディット)

1本のテープに、曲順通りに全曲録音したいときに使います。
おもて面の終わりで曲が途切れることがあります。(この場合はテープをうら面に入れかえて再び録音ボタンを押すと、途切れた曲は最初から録音し直されます。)



準備：CDを入れる

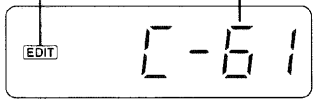
1 切換つまみを「CD」に合わせる



2 CDエディットボタンを押し、必要なテープの長さを表示させる

CD録音表示が点灯

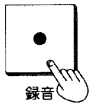
全曲録音に必要なテープの長さ



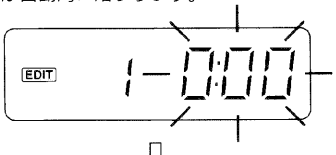
3 停止/取出しボタンを押し、手順2で表示された長さより長めのテープを入れる

テープは完全に巻き取っておきます。
おもて面を手前にして入れます。

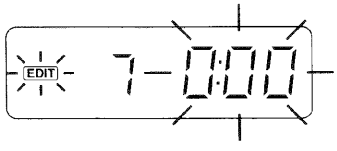
4 録音ボタンを押す



CDは1曲目の最初で一時停止します。
10秒間無音で録音したあと、1曲目の演奏が自動的に始まります。

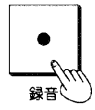


A面の最後まで来るとテープは停止します。CDは一時停止します。



5 停止/取出しボタンを押し、テープを裏返す

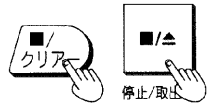
6 録音ボタンを押す



10秒間無音で録音したあと、A面の最後で途切れた曲の最初から録音します。

・全曲の録音が終わってテープが残っていれば、テープの終端まで無音で録音を続け、自動停止します。

録音を止めるには



■/クリアーボタンと停止/取出しボタンを押す

■好みの曲を録音する

好みの曲を予約した(☞7ページ手順1～3)あと、上記の手順2～6を行う。

録音できるテープ

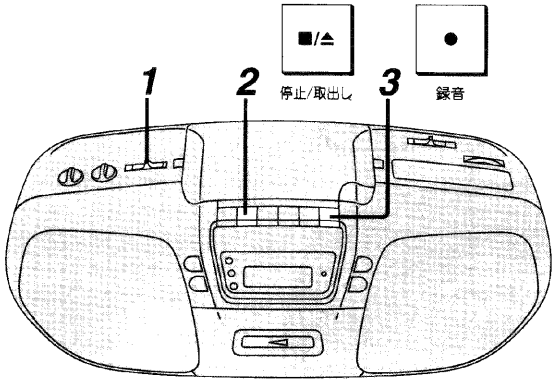
Normal/TYPE Ⅰ	○
CrO_2/TYPE Ⅱ	×
METAL/TYPE Ⅳ	×

本機では、クローム、メタルテープを使うと、正しく録音されないことがあります。

ご参考

・録音中に音量や音質を変えても、録音には影響ありません。
・大切な録音をするときは、乾電池の消耗によるトラブルを防ぐために、家庭用コンセントで使用するか、すべて新しい乾電池と交換しておくことをおすすめします。

編集機能を使わずに録音する

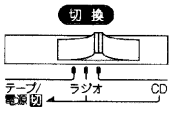


次のようなときに使います。

- 録音したテープの残りにCDを録音する
- うら面から録音する

準備：CDを入れる

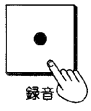
1 切換つまみを「CD」に合わせる



2 停止/取出しボタンを押し、テープを入れる

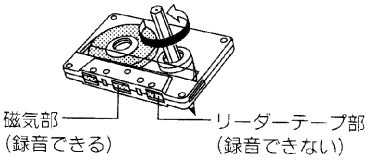
・録音を始める面を手前にして入れます。
・あらかじめリーダーテープを巻き取るか、録音を始める位置を頭出ししておきます。

3 録音ボタンを押し、録音を始める



CDの演奏が同時に始まります。
テープの終端でテープは停止します。また、録音の途中でテープが終わると、曲が途切れることがあります。

■リーダーテープを巻き取るには



■録音されたテープの音を消すには

・録音済みテープに新たに録音すると、前に録音した音は消去されます。

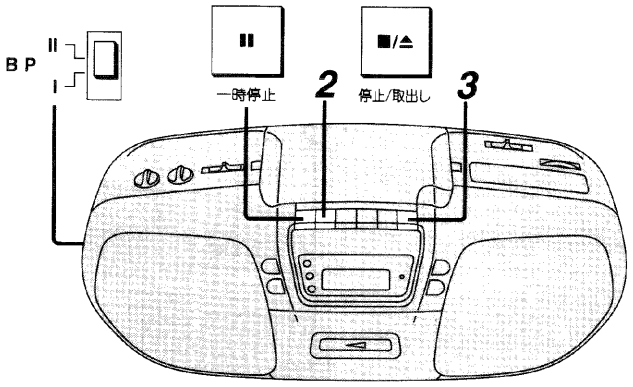
・無音テープを作るには

1. 切換つまみを「テープ/電源切」に合わせる
2. 消去したい面を手前にテープを入れる
3. 録音ボタンを押す

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ラジオ放送を録音する

ノーマルテープのみ使用できます。



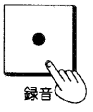
準備：リーダーテープを巻き取る

1 放送局を選ぶ（☞5ページ）

2 停止/取出しボタンを押し、テープを入れる

録音を始める面を手前にして入れます。

3 録音ボタンを押す

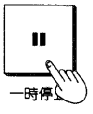


録音を止めるには

停止/取出しボタンを押す

一時的に録音を止めるには

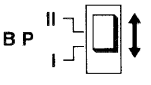
一時停止ボタンを押す



もう一度録音するには

一時停止ボタンを押す

■AM放送録音中、雑音（ピーという音）が多いときは



BP（ビートプルーフ）つまみを雑音の少ないほうに切り換える

ご参考

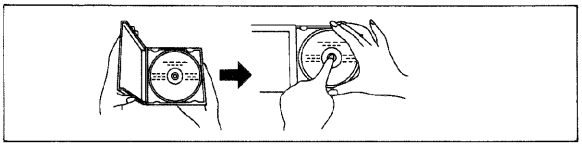
・録音中に音量や音質を変えても、録音には影響ありません。
・大切な録音をするときは、乾電池の消耗によるトラブルを防ぐために、家庭用コンセントで使用するか、すべて新しい乾電池と交換しておくことをおすすめします。

CDについて

のマークが入ったものをご使用ください。

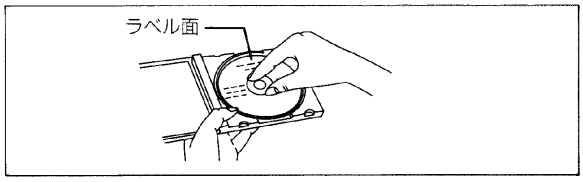
■出しかた

中心部を押さえて取り出す



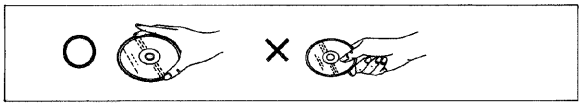
■入れかた

ラベル面（文字のある面）を上にして、上から押さえて入れる



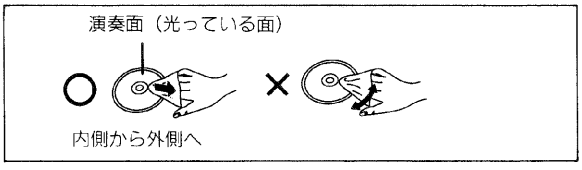
■持ちかた

演奏面（光っている面）には触れない



■汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、後は空ぶきをしてください。



■露がついたら

急に暖かい部屋に持ちこんだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のご注意

・文字のある面には

鉛筆やボールペンなどで字を書かないでください。
紙やラベルなどを貼らないでください。

・演奏面（光っている面）には

指紋や傷をつけないように大切に扱ってください。
レコードクリーナーや溶剤などは用いないでください。

保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

・直射日光の当たる所
・湿気やほこりの多い所
・暖房器具の熱が直接当たる所

テープについて

■90分を越えるテープについて

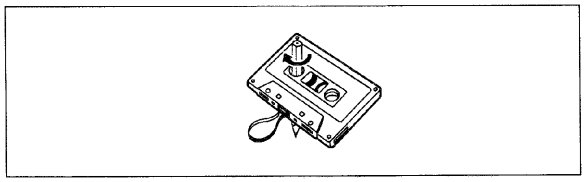
長時間の使用には便利ですが、テープが薄く伸びやすいため、こきざみな走行、停止、早送り、巻き戻しなどをくり返すと、テープが回転部分に巻きこまれることがありますのでご注意ください。

■エンドレステープについて

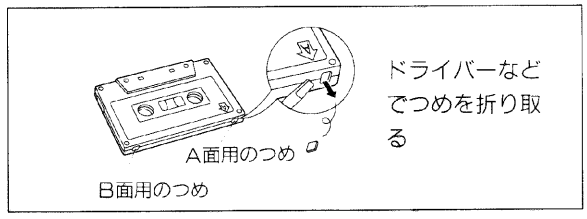
使用方法を誤るとテープが回転部分に巻き込まれます。必ず、テープに付いている使用説明をお読みください。

■テープのたるみは巻取ってください

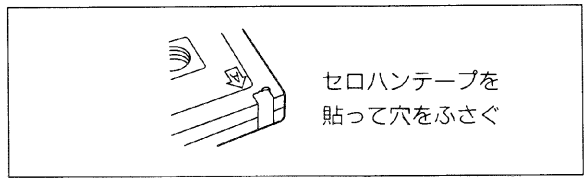
テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。



■録音したテープを誤って消さないために



もう一度録音するには



保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

・直射日光の当たる所
・高温（35°以上）や高湿（80%以上）の所
・磁気のある所（スピーカーの近くやテレビの上など）

参考

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるとき

14ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。
15ページの「サービス伝言カード」をご使用になると便利です。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。
注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

北海道地区

お客様ご相談センター

北海道 ☎011(221)8090 札幌市中央区北三条西1丁目

修理相談窓口

札幌 ☎011(894)1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17の7

旭川 ☎0166(31)6151 旭川市2条通21丁目左1号

帯広 ☎0155(33)8477 帯広市西19条南1丁目7の11

苫小牧 ☎0144(32)9125 苫小牧市清水町2丁目2の2

函館 ☎0138(53)7107 函館市山の手1丁目1の15

東北地区

お客様ご相談センター

東北 ☎022(263)4208 仙台市青葉区国分町3丁目1の11

修理相談窓口

青森 ☎0177(39)9712 青森市大字八ツ役字矢作1の37

八戸 ☎0178(45)8665 八戸市城下4丁目22の25

弘前 ☎0172(34)6006 弘前市代官町86

秋田 ☎0188(26)1600 秋田市御所野湯本2丁目1の2

大館 ☎0186(42)0815 大館市片山町2丁目3の6

横手 ☎0182(32)1752 横手市横手町字一の口3

盛岡 ☎0196(47)1741 盛岡市上堂1丁目18の22

水沢 ☎0197(24)7999 水沢市中田町5の10

仙台 ☎022(375)2512 仙台市泉区市名坂字清水端59の2

古川 ☎0229(23)8121 古川市北町5丁目1の1

石巻 ☎0225(96)3209 石巻市元倉1丁目6の10

仙南 ☎0224(52)1842 宮城県柴田郡大河原町字綿町6の15

山形 ☎0236(41)8100 山形市流通センター3丁目12の2

酒田 ☎0234(26)5802 酒田市東両羽町7の15

鶴岡 ☎0235(22)3285 鶴岡市宝田1丁目1の12

新庄 ☎0233(22)7166 新庄市小田島町5の40

米沢 ☎0238(22)7141 米沢市金池8丁目3の13

郡山 ☎0249(45)4463 郡山市安積町荒井字大久保39の1

福島 ☎0243(34)1309 福島県安達郡本宮町字南ノ内65

福島北 ☎0245(34)9121 福島市御山字一本木77の1

いわき ☎0246(34)5810 いわき市平中神谷字下知内59の4

会津 ☎0242(22)6221 会津若松市町北町大字始字深町10

International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品（輸出製品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は....

TOKYO AKIHABARA	秋葉原	☎ 03-3256-5444 1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo
OSAKA NIPPOMBASHI	日本橋	☎ 06-645-8787 4-10-2 Nippombashi Naniwa-ku Osaka

ご注意 所在地、電話番号が変更になることがありますので、予めご了承ください。

参考

首都圏地区

お客様ご相談センター

首都圏 ☎03(3435)9521 東京都港区芝公園1丁目1の2

修理相談窓口

宇都宮 ☎0286(32)8450 宇都宮市中央1丁目8の13
高崎 ☎0273(52)1217 高崎市萩原町沖中205の18
両毛 ☎0276(25)6870 太田市東新町244の1
水戸 ☎0292(25)0119 水戸市柳河町309の2
つくば ☎0298(55)7860 つくば市梅園2丁目1の13
埼玉 ☎048(728)8960 桶川市赤堀2丁目4の2
千葉 ☎043(251)3537 千葉市稲毛区園生町369の1
木更津 ☎0438(25)1125 木更津市貝渕4丁目17の8
銚子 ☎0479(33)2723 銚子市野尻町1854
船橋 ☎0474(23)7565 船橋市市場4丁目12の17
柏 ☎0471(63)8905 柏市北柏1丁目7の6
東京 ☎03(5477)9780 東京都世田谷区経堂5丁目26の8
甲府 ☎0552(22)5171 甲府市下飯田2丁目1の27
横浜 ☎045(743)7090 横浜市保土ヶ谷区狩場町169
新潟 ☎025(286)0171 新潟市東明1丁目8の14
佐渡 ☎0259(23)2898 両津市秋津字境108の1
長岡 ☎0258(28)2111 長岡市寺島町308の20
上越 ☎0255(44)6871 上越市大字藤野新田字大割353の3

中部地区

お客様ご相談センター

中部 ☎052(951)3167 名古屋市東区泉1丁目23の30

修理相談窓口

石川 ☎0762(94)2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80
富山 ☎0764(32)8705 富山市寺島1298
福井 ☎0776(54)5606 福井市開発4丁目112
松本 ☎0263(58)0073 松本市大字笹賀7600の7
静岡 ☎054(287)9000 静岡市西島765
名古屋 ☎052(614)3136 名古屋市南区西又兵衛町3の48
岐阜 ☎0583(23)6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
高山 ☎0577(33)0613 高山市花岡町3丁目82
三重 ☎0592(55)1380 久居市森町北谷1920の3

関西地区

お客様ご相談センター

関西 ☎06(949)2050 大阪市中央区城見2丁目1の61

修理相談窓口

滋賀 ☎0775(82)5021 守山市勝部町260
京都 ☎075(672)9636 京都市南区上鳥羽石橋町20の1
大阪 ☎06(359)6225 大阪市北区本庄西1丁目1の7
奈良 ☎07435(9)2770 大和郡山市椎木町404の2
和歌山 ☎0734(33)9395 和歌山市本町9の23
神戸 ☎078(612)5035 神戸市長田区上池田5丁目5の23

中国地区

お客様ご相談センター

中国 ☎082(242)9511 広島市中区国泰寺町2丁目3の23

修理相談窓口

鳥取 ☎0857(26)9695 鳥取市安長295の1
米子 ☎0859(34)2129 米子市米原4丁目2の33
松江 ☎0852(23)1128 松江市西津田2丁目10の19
出雲 ☎0853(21)3133 出雲市渡橋町416
浜田 ☎0855(22)6629 浜田市下府町327の93
岡山 ☎086(292)1162 岡山県都窪郡早島町矢尾807
津山 ☎0868(23)1264 津山市北園町22の8
広島 ☎082(230)8777 広島市西区楠木町4丁目9の26
福山 ☎0849(53)8115 福山市卸町2の14
尾道 ☎0848(20)2401 尾道市東尾道11の22
徳山 ☎0834(22)1627 徳山市浦山開作8211の5
山口 ☎0839(89)4441 山口市大字佐山1120の1
下関 ☎0832(56)4597 下関市秋根北町5の7

四国地区

お客様ご相談センター

四国 ☎0878(51)3338 高松市古新町8の1

修理相談窓口

香川 ☎0878(74)6200 香川県綾歌郡国分寺町新名663の1
徳島 ☎0886(54)1123 徳島市中昭和町5丁目55
高知 ☎0888(66)3142 南国市岡豊町中島331の1
東予 ☎0897(33)6157 新居浜市庄内4丁目4の21
松山 ☎0899(71)2106 松山市土居田町750の2
宇和島 ☎0895(25)6280 宇和島市中沢町1丁目5の43

九州地区

お客様ご相談センター

九州 ☎092(414)3039 福岡市博多区博多駅南1丁目2の13

修理相談窓口

福岡 ☎092(593)9036 春日市春日公園3丁目48
佐賀 ☎0952(26)9151 佐賀市本庄町大字本庄896の2
長崎 ☎0958(57)4050 長崎市赤迫町597
佐世保 ☎0956(31)8719 佐世保市日宇町2787の6
大分 ☎0975(56)3815 大分市萩原4丁目8の35
中津 ☎0979(24)6150 中津市大字万田612の1
日田 ☎0973(24)6464 日田市玉川町3丁目554の2
宮崎 ☎0985(85)6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納366の2
延岡 ☎0982(22)1138 延岡市卸本町1の30
都城 ☎0986(22)2014 都城市平江町2街区13号
熊本 ☎096(367)6067 熊本市健軍本町12の3
八代 ☎0965(34)5611 八代市本野町2571の1
天草 ☎0969(22)3125 本渡市港町18の11
鹿児島 ☎0992(50)5657 鹿児島市与次郎1丁目7の36
薩摩 ☎0996(25)2239 川内市永利町703の2
鹿屋 ☎0994(44)7031 鹿屋市共栄町20の9
大島 ☎0997(53)5101 名瀬市矢之脇町10の15

沖縄地区

修理相談窓口

沖縄 ☎098(877)1205 浦添市城間4丁目23の11
北部 ☎0980(52)3458 名護市字宇茂佐914の3
中部 ☎098(933)4010 沖縄市山内2丁目26の6

故障かな!?/別売り品について

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは		ここをご確認ください	処　　置	ページ
共通	乾電池電源で操作できない。	電源コードが本体に差しこまれたままになっていませんか。	電源コードを抜く。	2
		乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。または電源を家庭用コンセントに換える。	2
		乾電池の+、−が逆になっていませんか。	+、−を正しく入れる。	2
CD部	演奏が始まらない。曲数などの表示が出ない。	CDが表裏逆に入っていませんか。	文字のある面を上にして入れる。	6
		本体のCD部が露付き状態になっていませんか。	電源を入れ、1時間程度待ってから使う。	14
	特定の個所が正しく演奏されない。	CDが汚れていませんか。	柔らかい布でふく。	11
		CDに傷がありませんか。	新しいCDと取り換える。	
テープ部	カセットが取り出せない。	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に取り換えるか、家庭用電源に切り換えた後、もう一度操作する。	2
	録音できない。	テープのつめを折っていませんか。	折った部分にセロハンテープを貼る。	11
	雑音が多い。音質がよくない。	ヘッドが汚れていませんか。	ヘッドの手入れをする。	15
		ヘッドが磁気を帯びていませんか。	市販の消磁器で消磁する。	
ラジオ部	雑音が多く、うまく選局できない。	アンテナ調整のしかたが悪くありませんか。	アンテナの向きなどを変えてみる。	5
	AM放送で雑音が入る。	他の機器のリモコンを近くで使っていませんか。	リモコンを離す。	
		テレビと同時に使用していませんか。	テレビと距離を離す。またはテレビの電源を切る。	

参考

露付き状態とは

寒い冬、暖房の効いた部屋の窓ガラスに水滴が付きますが、この現象を露付きといいます。本機はCD部にレンズを内蔵していますから、次のような場合にレンズに露付きが起こることがあります。

・暖房を始めた直後の部屋の中
・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋の中
・冷たいところから、急に暖かいところに持ちこんだとき

このような場合、正しく動作しないことがあります。
電源を入れ、約1時間待ってからご使用ください。

別売り品について

お求めのときは販売店へお確かめください。

- ●コンパクトディスククリーナー　RP-CL200
- ●ヘッドクリーニングキット　RP-919
- ●レンズクリーナーキット　SZZP1038C
- ●ヘッドホン　RP-HT86

お手入れ

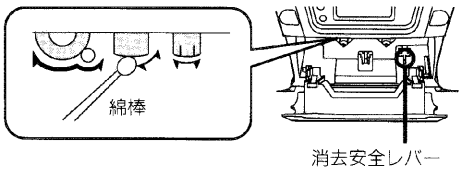
■本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。

・化学ぞうきんを使うときは、その説明をご覧ください。
・アルコールやシンナーは使わないでください。

■ヘッド部のお手入れ

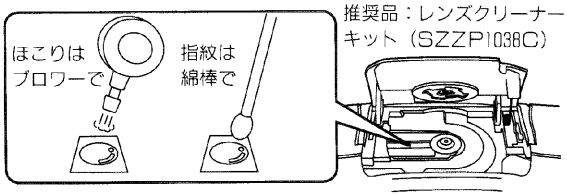
よい音質で録音・再生するために、約10時間使うごとに清掃することをおすすめします。



1. 停止/取出しボタンを押す
2. 消去安全レバーを押さえながら、録音ボタンを押す（ヘッド部が下におりてきます。）
3. 綿棒か、ヘッドクリーニングキット（RP-919,別売り）で清掃する

■CDレンズのお手入れ

レンズにほこりや指紋などが付きますと音飛びを起こしたり、正しく動作しなくなります。このことを防ぐため、1か月に2〜3度のお手入れをおすすめします。



CDふたの内側に精密レンズが内蔵されています。特にこの部分にほこりが付かないように、CDふたは必ず閉じておいてください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	電話（　　）　－
お近くの当社ご相談センター	電話（　　）　－
お買上げ日	年　　月　　日
品　番	RX-DS13

著作権について

・放送やレコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
・従って、それらから録音したテープを、売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
・使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部、または、最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本　部	(03)3502-6551	北陸支部	(0762)21-3602
北海道支部	(011)221-5088	京都支部	(075)251-0134
盛岡支部	(0196)52-3201	大阪支部	(06) 244-0351
仙台支部	(022)264-2266	神戸支部	(078)322-0561
大宮支部	(048)643-5461	中国支部	(082)249-6362
東京支部	(03)3562-4455	四国支部	(0878)21-9191
西東京支部	(03)3232-8301	九州支部	(092)441-2285
横浜支部	(045)662-6551	鹿児島支部	(0992)24-6211
静岡支部	(054)254-2621	那覇出張所	(098)863-1228
中部支部	(052)586-1155		

（切り取ってご利用ください）

〈サービス伝言カード〉

修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入のうえ、お買上げの販売店にお持ちください。

（ふりがな）お名前			
ご住所 ご連絡先	電話（　　）　－		
商品名	ポータブルステレオCDシステム	品　番	RX-DS13
ご購入日		ご依頼日	
故障または異常の内容（このような場所で、……していたとき、こんな故障になった）			
※私の希望修理代金は＿＿＿＿＿円までです			

参考

主な仕様

■ラジオ部

受信周波数	FM(TV)：76.0-108.0MHz TV：1ch～3ch AM：525-1629kHz

■CDプレーヤー部

標本化周波数	44.1kHz
復号化	16ビット直線
光源	半導体レーザー(波長780nm)
オーディオチャンネル数	2チャンネルステレオ
ワウ・フラッター	測定限界以下
DAコンバーター	MASH※(1ビットDAC)

■テープレコーダー部

トラック方式	ステレオ
録音方式	交流バイアス
消去方式	マグネット消去
モニター方式	バリアブルサウンドモニター
周波数範囲	
ノーマルテープ：	50-14000Hz(EIAJ)

■共通部

スピーカー	10cm丸型2.7Ω×2個
出力端子	
PHONES：	32Ω
実用最大出力(DC時)	5W+5W(EIAJ)
電池持続時間	
ラジオカセット部：	約30時間(EIAJ録音時) 約13時間(EIAJ音楽再生時、Vol.7程度)
CD部：	約5.5時間(CD連続演奏時) (別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R20P使用時)
電源	AC100V.50/60Hz(付属品電源コード使用) 乾電池：DC12V(単1形乾電池8個)
消費電力	AC19W
最大外形寸法	489(W)×170(H)×252(D)mm(EIAJ)
重量	約3.7kg(乾電池なし) 約4.6kg(乾電池を含む)

切換つまみ「テープ/電源切」時の消費電力…約2.8W

・この仕様は性能向上のため、変更することがあります。
・電池持続時間は使用条件により、短くなることがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番4号　☎(06)909-1021

RQT2895-S
F0994L0